

100歳おめでとうございます

中村一枝さん（三輪）、脇本イヨさん（清音軽部）、長江百合子さん（地頭片山）、土屋ちよかさん（久代）の4人が7月20日、杉岡茂子さん（下倉）が7月31日、渡邊乾三さん（新本）が8月3日、大木桂子さん（小寺）が8月12日、それぞれ満100歳の誕生日を迎えられ、県と市から記念品が贈られました。

長寿の秘訣は中村さんが「何でも自分でやってきたこと」、脇本さんが「家族が作った食事をおいしく食べること」、長江さんが「深く考えず、のんきに生きてきたこと」、土屋さんが「畑仕事をして体をずっと動かしていたこと」、杉岡さんが「ストレスをためないようにマイペースに生活してきたこと」、渡邊さんが「毎日自分で作る特性のニンニク焼酎とカラオケで声を出すこと」、大木さんが「家族のためにがんばってきたこと」だそうです。

中村一枝さん、脇本イヨさん、長江百合子さん、土屋ちよかさん
杉岡茂子さん、渡邊乾三さん、大木桂子さん



趣味はお茶だという中村さん。市長と談笑する



おしゃべりをするのが好きだという脇本さん。ひ孫から祝福される



趣味は編み物や折り紙だという長江さん。花束を手に笑顔を見せる



趣味は編み物だという土屋さん。家族に囲まれる



趣味は折り鶴だという杉岡さん。祝福に笑顔で答える



趣味はカラオケだという渡邊さん。家族から祝福される



洋裁や編み物が得意だったという大木さん。家族に囲まれ祝福される

ミニフォト

タンチョウの名前は「キズナ」



きびじつるの里で行われた命名式

7月に生まれたタンチョウの名前が公募で「キズナ」に決まりました。市内の小・中学生507人が320種を応募。キズナは19人から応募があり、人と人とのつながりを大切にしたい気持ちが込められている点などが評価されました。

消防士を体験



消防士になりきる子ども

こども夢プロジェクト「こども消防士・救急救命士誕生」が7月25日、消防署で開かれました。小学生33人が参加。ロープブリッジ渡過訓練や放水訓練をしたりし、憧れの消防士の体験に目を輝かせていました。

雪舟さんに思いをはせる



足でネズミの絵を描く

雪舟さんを知ってもらおうと市文化協会は8月2日、雪舟体験学習を井山宝福寺で開きました。市内の小学生30人が参加。講話や座禅、足で絵を描く体験などを通し、総社で生まれた偉人について学びました。



①雪舟フェスタの花火 [8/3] ②雪舟フェスタの総おどり [8/3] ③雪舟フェスタのえとこ囃しコンテスト [8/3] ④カミガツジプラザで開かれた雪舟フェスタのちびっ子朝市 [8/3] ⑤新本小の義民祭 [7/20] ⑥阿曾の火祭り [8/2] ⑦夏まつり山手 [7/27] ⑧清流まつりでのゴーストノートのライブ [7/27]



楽しい夏のひと時

夏まつり

総社市民まつり雪舟フェスタをはじめ、市内各地でさまざまな夏まつりが開かれました。どの会場も、多くの家族連れらでにぎわい、踊りや花火などを楽しむ声が響いていました。

茅野市と絆を深める

音楽を通じた姉妹都市交流

姉妹都市の長野県茅野市との文化交流事業「JOINT CONCERT～うたが むすぶ であい～」が7月20日、茅野市で開催されました。総社市からは合唱団こぶが参加。茅野市の小・中学校6校の合唱団などとともに歌声を披露しました。フィナーレには出演者約270人全員で東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」を合唱。音楽を通じ、市民レベルでの交流を深めました。



茅野市民館で開かれたコンサート。心をつなぐ「花は咲く」を合唱